

令和2年度前期授業のオンライン化に関する Q&A 【4月28日版】

教務課・情報センター

令和2年度前期授業のオンライン化については、次の場所に告知や通知や資料、マニュアル等が掲載されています。まだ閲覧していない項目がある人は、必ずすべてに目を通しておいてください。

緊急事態宣言を受けて学長からのビデオメッセージ（4月21日）

<https://www.youtube.com/watch?v=FZSY6duOMNM>

学長からのお知らせとお願い（4月15日） <https://www.shujitsu.ac.jp/news/detail/2449>

オンライン化に伴う支援金支給のお知らせ <https://www.shujitsu.ac.jp/news/detail/2453>

オンライン授業の受講方法や Q&A <https://www.shujitsu.ac.jp/news/detail/2451>

就実 e-learning サポートページ <https://swc.shujitsu.ac.jp/information/st.php>

大学からの発信ではありませんが就実生協による本件対応ページもご確認ください。

<https://vsign.jp/shujitsu/welfare>

※岡山が緊急事態宣言対象地域になったことを受けて、4月21日～5月6日までの間、学生のキャンパスへの立ち入りが「原則禁止」となりました。どうしてもやむを得ない場合を除いて、キャンパスに向くことを避けるようにしてください。この期間は、今後延長される場合があります。

ここでは4月16日、21日、24日に公開した Q&A に新しいお知らせを加えた **4月28日版**です。新しく追加されたお知らせを冒頭に表示しています。

○お知らせ（4月28日）

① 本年度より履修要覧に授業への出席要件の原則が記載されています。2年生以上の人は、本学公式ホームページ「在学生の方へ」に最新の履修要覧の pdf が掲載されていますので、必要に応じて参照してください。そこには「**原則として授業回数の 2/3 以上の出席を単位修得要件とする。出席に不正があった場合は、当該授業科目の単位を認定しないことがある。**」とされています。これは単位を修得するのに必要な最低限の出席を定めたもので(2/3 以上出席していれば必ず単位が認定されるというわけではありません)、科目によってはこれより厳しい出席要件が設定されている場合があります。その場合はシラバスに記載がありますので、履修している科目のシラバスを確認しておいてください。シラバスも上記「在学生の方へ」のページに Web シラバスへのリンクがあります。

② 各授業の担当者から WebClass のメッセージ機能で連絡があった場合は、メールで確認しただけでは担当教員から見たときにメッセージが未読になっていますので、次回 WebClass にアクセスしたときに必ず新着メッセージの確認をするようにしてください。

③ WebClass のメッセージ機能で担当教員に連絡を取ったり提出物を送ったりする場合は、「kyoumu5」

というアカウント（教務課）を宛先に含めないようにしてください。教務課のアカウントではメッセージを確認したり返信したりはできませんのでご注意ください。

④ オンライン授業の受講のために担任に許可を取って大学の PC を利用する場合は、イヤホンやヘッドホンを持参して講義の音声周囲の迷惑にならないように配慮してください。なお、情報教室の PC にはオンライン会議用のカメラやマイクはついていませんので、ライブ授業に参加する場合はご自身のスマホを利用する必要があります（スマホから学内の Wi-Fi に接続することは可能です）。

⑤ 授業回数が増えていくと、就実の出席管理システムからアラート（警告）メールが皆さんのところに行くことがあります。これは同一授業を 2 回連続で欠席の判定になった場合と通算 4 回欠席になった場合に送信されます。アラートメールは受講者本人と担任教員に送られます。アラートメールが送られてきた場合は WebClass の該当科目コース内で出欠状況を確認してください。自身の出欠データに誤りがあると思われる場合は、授業担当教員に問い合わせください。WebClass の出欠状況とアラートメール記載の内容が異なる場合は、教務課に問い合わせください。

なお、同一科目かつ同一アラート条件について、アラートメールが送られるのは 1 回のみです。再度条件に該当したとしてもアラートメールは送られませんので注意してください。（例えば 2 連続欠席した科目について、その後またこの科目で 2 連続欠席したとしても、アラートメールは送られません。）

----- 以下 4月24日の Q&A -----

Q 課題がどこにあるのかわからない。

A WebClass のメッセージ機能で担当教員に問い合わせをしてください。先生にメッセージを送る方法については、上記「就実 e-learning サポートページ」の Q&A のコーナーに「Q3-2.WebClass で先生にメッセージ（メール）を送るには？」が掲載されています。

Q 課題が上手く出せたか知りたい。

A WebClass では、担当教員に問い合わせなくても課題が提出できているかどうかは自分で確認できます。上記「就実 e-learning サポートページ」に「レポート提出後の確認方法」が掲載されています。

Q WebClass の使い方でわからないことがある。

A 上記「就実 e-learning サポートページ」に操作説明や Q&A がありますので、参照してください。

Q オンライン授業の参加について困りごとがある。

A 個別の授業の受講に関することは WebClass のメッセージ機能を使って担当教員に相談してください。授業に関する連絡はメールでなく WebClass のメッセージを使うのが原則です。個別の授業に関することでない場合には担任教員やゼミ教員、学科教員に相談してください。

Q 授業担当の先生に連絡を取る方法を教えてください。

A WebClass のメッセージ機能を使います。上記「就実 e-learning サポートページ」には WebClass のマニュアルとともに Q&A も記載されていますので、「Q3-2.WebClass で先生にメッセージ（メール）を送るには？」を参照してください。

授業担当の先生が WebClass のメッセージ機能を使って受講者に連絡すると、メッセージと同時に皆さんのメールアドレスにも連絡が届くようになっています。このメールに直接返信をすると、担当の先生に届かない場合がありますので、授業担当者への連絡は必ず WebClass のメッセージ機能を使うようにしてください。WebClass 上でメッセージに返信することができます。

Q パソコンでテレビ会議に参加しようとしたら、カメラやマイクがうまく作動しません。

A Google Meet の場合は下記の「Google Meet によるライブ配信（テレビ会議）型の授業に参加する方法をもっと具体的に教えてください。」の Q&A もご参照ください。

まずは一度、ご利用しているパソコンを再起動してみてください。カメラやマイクがうまく作動することがあります。

再起動後、GoogleMeet のマニュアル（上記「就実 e-learning サポートページ」をご確認ください）に沿って会議に参加してください。その途中、順番に「Meet にカメラとマイクの使用を許可してください」と案内されますので、「許可」をクリックしてください。ここで許可をしないと、カメラとマイクがうまく動作しませんので、十分注意してください。それでもうまくいかない場合は、もしかしたら機器の故障も含め、他の要因があるかもしれません。どのような状況であるかをしっかりとメモし、情報センター（メールアドレス：info@shujitsu.ac.jp）に相談してみてください。状況によっては、機器を購入した販売店にご相談していただく場合があることもご承知おきください。

Q 自宅の Wi-Fi でパソコンからオンライン授業に参加していますが、音声途切れるなど通信が安定しません。

A インターネット回線の混雑などの原因も考えられますが、一度試していただきたいのは、Wi-Fi でなく有線 LAN で接続する方法です。パソコンとネットワークルーターとを LAN ケーブルで接続すると無線接続より格段に通信速度が上がることがあります。

----- 以下 4月21日以前の Q&A -----

Q 新入生です。学年暦を見ると4月23日木曜日のところが金曜日の色になっていますが、これは間違いではないのですか？

A 年間に何度か、本来の曜日と違う曜日の授業を行う日があります。曜日による授業回数の差が出ないようにするための方策です。4月23日木曜日は金曜日の授業を実施する日になっていますので、特にライブ配信型の授業がある人は間違えないようにしてください。

Q WebClass にアクセスしたら反応が遅い（重い）ことがあるのですが。

A アクセスが集中して一時的に重い状態になることがあります。申し訳ありませんが、時間をおいてア

アクセスしてみてください。「オンデマンド型」の授業や「課題提出」型の授業では、時間割上の授業時間帯にアクセスする必要はありませんので、提出期限までの間で好きな時間に受講や資料のダウンロードが可能です。

「ライブ配信（テレビ会議）」型の授業では WebClass サーバとは関係のない通信ですので、WebClass の混雑の影響は受けません。

Q ライブ配信（テレビ会議）型の授業で、自宅のインターネット回線の調子が悪くて途中で接続が切れてしまいました。この場合、欠席になってしまいますか？

A まずは WebClass のメッセージ機能で授業担当教員にその旨連絡をして配慮を願い出てください。ネットワークトラブル等でテレビ会議型の授業に参加できなかった場合は、なんらかの教育的配慮をすることになっています。そのほか、各科目のオンライン授業の受講について困りごとがある場合は、WebClass のメッセージ機能を使って授業担当教員にお尋ねください。

Q テレビ会議に Zoom を使うという授業があります。Zoom の使い方を教えてください。

A 就実では全学で Google の G Suite に加入していますので、オフィシャルのテレビ会議システムは Meet を使うことになっています。授業の特性上、どうしても他のシステムを使う必要がある場合は、WebClass 等を通じて授業担当者から丁寧な説明をすることになっていますので、授業担当者からの指示に従ってください。授業担当者への問い合わせは WebClass のメッセージ機能を使って連絡を取ることができます。

Q Google Meet によるライブ配信（テレビ会議）型の授業に参加する方法をもっと具体的に教えてください。

A パソコンから参加する方法とスマホから参加する方法に分けてご説明します。

①パソコンから参加する

- ・まず、Windows のバージョンを確認してください。ご承知のとおり Windows7 は 2020 年 1 月以降、サポート切れとなって安全に使用ができなくなっています。Windows8.1 以降である必要があります。
- ・次に、いまお使いのブラウザ（ホームページを閲覧するソフト）が Google の Chrome（クローム）でない場合は、Chrome の導入が必要になります。
- ・いまお使いのブラウザで「Google Chrome」と検索して、無料の Chrome をダウンロードし、インストールしてください。
- ・そして、インストールした Chrome を起動して、Gmail にアクセスして、就実のメールアドレスとパスワードでログインしてください。Gmail にログインするには Chrome で新しいタブを開き、「Gmail」というリンクからログイン画面に進めます。
- ・Meet のテレビ会議への招待メールが Gmail で届きますので、授業開始時間に Gmail にログインして招待メールを待ち受けます。

②スマホから参加する

- ・スマホで就実のメールが送受信できる状態に設定していない人は、まず、メールアプリ（や Gmail アプリ）に就実の Gmail を設定して、大学からのメールが受信できるようにしておきます。新入生には

郵送した資料の中に設定の仕方が説明されています。2年生以上には入学時に配布した「キャンパスガイド」に掲載されています。これが大前提です。この設定をしてください。

- ・次に、iPhoneでもAndroidでも、「Google Meet」アプリがありますので、インストールしておきます。Meetにはカメラやマイクへのアクセスを許可する必要があります。
- ・Meetアプリには就実のGmailアカウントを設定しておきます。
- ・授業開始時刻になるとMeetのテレビ会議への招待メールがGmailで届きますので、授業開始時間にGmailにログインして招待メールを待ち受けます。

以下は①②共通です。

- ・招待メールの中にあるURLをクリック（タップ）すると、テレビ会議に参加する画面が開きますので「今すぐ参加する」ボタンから開始します。
- ・テレビ会議の最中はマイクの音をミュート（消音）するボタンや、カメラ画像をミュート（見えなくする）ボタンがありますので、必要に応じて使ってください。
- ・授業が終わったら「会議から退出」のボタン（受話器のアイコン）を押して退出します。
- ・カメラ映像は受講者全員に見える場合がありますので、自宅から参加する場合は服装や背景にも注意してください。

Q 家にはプリンタがないのですが、コンビニ印刷しか方法はありませんか？

A 大量に資料印刷が必要な少数の授業については、大学から印刷物が郵送される場合もあります。また、就実学園からの支援金（1名あたり3万円）もありますので、プリンタの購入もご検討ください。自宅にパソコンがなくスマホのみの場合は、自宅のWi-Fiを介さずにスマホとダイレクト接続して印刷のできるプリンタもありますので検討してください。

----- 以下 4月16日のQ&A -----

Q 定期試験もオンラインで行うのですか？

A 原則としてそのようになります。レポート提出やオンラインテストなどの方法で行います。これにもなってシラバスの「成績評価の方法」が変更になる科目がありますが、シラバスの変更については各授業の中で授業担当者から説明されます。

Q 現在実家に帰っていますが、前期期間中は岡山に出向かなくてもよいと思っていいですか？

A 今後状況が大きく変わらない限りは来学の必要はないというのが原則で、ごく一部に小規模な対面授業を行う科目があっても受講者に来学を強制するものではありません。ただ、卒業研究などで図書館の利用が必須であるケースなど、さまざまなケースがあり得ますので、詳しくは担任教員や指導教員とご相談ください。特に実習を伴う資格課程を履修している場合にはそのことも含めて担任教員か各資格担当教員とご相談ください。

Q 授業関係のお知らせは今後何をチェックしたらよいのですか？

A 科目ごとのお知らせは担当教員から主としてWebClassを通して行われます。WebClassを頻りにチ

チェックするようにしてください。授業担当教員が WebClass から受講者宛にメッセージを送ると、就実の Gmail にも届きます。スマートフォンをお持ちの皆さんは、就実から付与された Gmail をスマホで送受信できるように設定しておいてください（「オンライン授業の受講方法」参照）。

全学生へのお知らせはメールや就実大学ホームページで告知されます。念のためホームページも頻繁にチェックするようにしてください。

Q 出席確認はどのようにするのですか？

A 「オンデマンド型」であれば毎週の講義ビデオを視聴したうえで課題を提出したことでその週の授業の出席とするという方法が多いと思います。「ライブ配信型」であればテレビ会議への参加で出席を取るケースや課題の提出を持って出席とするケースなどがあります。科目の特性によって出欠の判断の仕方が違う場合がありますので、詳しくは WebClass での担当教員からの説明を受けて指示に従ってください。

Q 家に Wi-Fi 環境がないので街のカフェなどのフリーWi-Fi を使いに行ってもかまいませんか？

A カフェなどで長時間過ごすことにも感染のリスクがあります。友達と連れ立って行ったり、他大学の学生も来ていたりということになると、そこに「密集」が発生する懸念もあります。フリーWi-Fi はセキュリティ上の問題もあります。もしどうしてもやむを得ずフリーWi-Fi を利用する場合は、まず WebClass サポートページ内の「フリーWi-Fi ご利用にあたっての見解（参考）」を読んだうえ、さらに「密集」を避けたかたちで利用するようにしてください。

Q 有線のインターネット接続を申し込んだらいつ工事ができるかわからないと言われました。どうしたらいいですか？

A 工事ができるまでの間はスマートフォンによるモバイル回線で授業に参加してください。スマートフォンのパケット上限を超えた場合の特別措置が携帯キャリア各社から発表されています。いずれも時限的な措置ですが、状況によってさらに期間が延長される可能性もあります。各キャリアからの発表については上記「サポートページ」にもリンクの一覧がありますのでご確認ください。

大学の S 館情報教室も開放しています。学内の PC には Web カメラやマイクはありませんが、キャンパス内では Wi-Fi も利用できますのでスマホを使った学修も可能です。ただし、大勢の学生が来学すると密集が起こる恐れがありますので、他にどうしても取り得る手段がないときに限定して感染防止に留意したうえでご利用ください。学内 PC の開放については上記「オンライン授業の受講方法」もご参照ください。

なお、4月21日～5月6日までのキャンパス立ち入り禁止期間については、学内 PC を使うために来学する場合、担任教員に連絡して必要性を説明したうえで許可を取ってから来学するようにしてください。また、健康管理表（ホームページにファイルがアップされています）を持参して、求められた場合は見せられるようにしておいてください。「健康管理表」：<https://www.shujitsu.ac.jp/news/detail/2415>

Q スマートフォンでの画面が小さくて資料を見るのが困難です。何かいい方法はありませんか？

A もしスマートフォンとご家庭のテレビを接続するケーブルや Chromecast 等の機器をお持ちなら、ス

マホ画面をテレビで見ることが可能です。ご検討ください。

Q 自宅に自分用のパソコンがないのですが、購入したほうがいいですか？

A 自宅にパソコンを持つことはこれまでも推奨してきました。オンライン授業でなくても、レポートや卒業論文を書いたり発表資料を作ったりと学業に大いに活用できますし、パソコンを使い慣れておくことは卒業後の職業生活でも役立つスキルになります。今期のオンライン授業はスマートフォンだけでも受講可能ですが、パソコンがあればより快適に受講できます。

費用的に可能であればパソコンを購入されることをお勧めします。オンライン授業のためだけでなくその後の学修生活にも有用なツールになります。学業のためには Microsoft Word、Excel、PowerPoint がインストールされているものが最も適しています。なお、本学では Office365 についてマイクロソフト社と包括利用契約を結んでおりますので、セルフサインアップにて申請していただくことでご自宅のパソコンで Word、Excel、PowerPoint を無償でご利用いただくこともできます。

セルフサインアップ方法等、詳細については本学ホームページ内、「在学生の方へ」→「Office365 セルフサインアップ」(https://info.shujitsu.ac.jp/microsoft/office365_manual.pdf)を参考にしてください。

また、できればカメラとマイクが装備されたもの（ノートパソコンの多くは今カメラやマイクが付いているほうが一般的です）のほうが適しています。

就実生協でもパソコンの販売をしています。詳しくは本文書冒頭に生協のサイトへのリンクがありますので参照してください。

Q うちのパソコンはデスクトップで、Web カメラもマイクもついていません。テレビ会議システムを使った授業には使えませんか？

A カメラやマイクがなくても講義を視聴することは可能ですが、テレビ会議型の授業で表情や声によるコミュニケーションができません。その場合は、デスクトップパソコンは WebClass にアクセスして授業資料を閲覧したり課題をこなしたりすることに使い、テレビ会議システムについてはスマートフォンからアクセスすることをお勧めします。

なお、講義ビデオを視聴して課題を提出するタイプの「オンデマンド型」の授業の場合はカメラやマイクは必要ありません。

Q パソコンを買おうかタブレットを買おうか迷っています。

A オンライン授業だけでなくその後の学業を考えると Word、Excel、PowerPoint などが導入されたパソコンが適しています。上の Q&A にあるように、本学ではマイクロソフト社と包括利用契約を結んでおりますので Office365 を無償で利用することができます。

また、パソコン本体にはカメラやマイクが付いていればそれがベストですが、上の QA にもあるように、テレビ会議用にはスマートフォンを使う方法もあります。タブレットは持ち運びに便利で、いつでも手元に置いて使えますので、そういう面では優れています。無償の Office365 を導入して使えるものもありますので、使いこなせるようであればそれで十分な場合もあります。以上をご参考に、ご自身のスキルと考え方で選択してください。

Q Webカメラが手に入りません。

A いまテレワークの需要でテレビ会議用のマイク付きカメラが手に入りにくい状態です。上のQAにありますように、テレビ会議への参加はスマートフォンを使う方法がありますのでご検討ください。

Q 履修中止期間はいつですか？ 申請はどうやって行うのですか？

A 履修中止申請期間は5月20日から5月22日までの予定です。WebClassから申請する方法を検討していますが、詳細は決まり次第お知らせします。

以上